

次世代スタイルWGの始動について

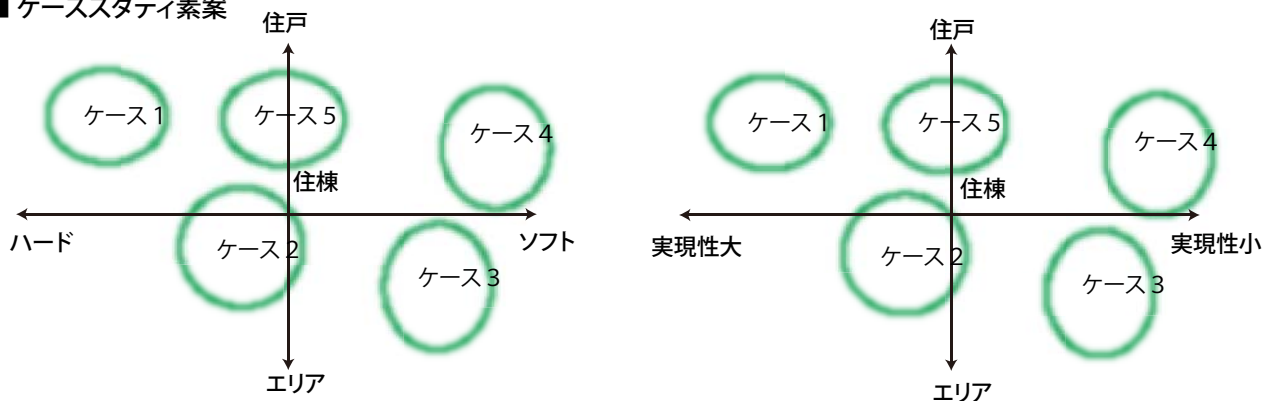
【テーマ】

- ・ 洋光台をモデルに、郊外住宅地の次世代ライフスタイルを導く新たな提案・取り組みを行う。
- ・ エネルギーマネジメント(洋光台まちづくりビジョン取組み項目④)を中心としつつ、「環境」「防災」「健康」「レジリエンス」などをキーワードとする。
- ・ 洋光台の「エリア」から、「住棟・住戸」まで、幅広い対象を扱う。

【すすめ方】

- ・ 横浜市「共創フロント」のスキームを用い、企業からアイデアを募る
- ・ 「次世代スタイルWG」にて、共創フロントでの提案事項に既往の事例等を含めて、洋光台エリアで展開できそうな「ケーススタディ」について議論
- ・ 3年程度を目安に、ケーススタディ実施に向けた検証、精査を行い、実現につなげる
 - ※ 共創フロント:横浜市から提示したテーマについて、関心を持った民間企業から提案を受け、互いにメリットのある合意点を見いだせた案件について、実現にむけた取り組みを進めるスキーム。

■ ケーススタディ素案



【WGメンバー】

有識者(座長)	: 小泉雅生教授 首都大学東京
企業	: テーマに関心のある企業(共創フロントでの提案企業+WGメンバー声かけ)
横浜市	: 温暖化対策統括本部 建築局
UR都市機構	: 神奈川エリア経営部
その他	: 学生、コンサルタント(事務局)等

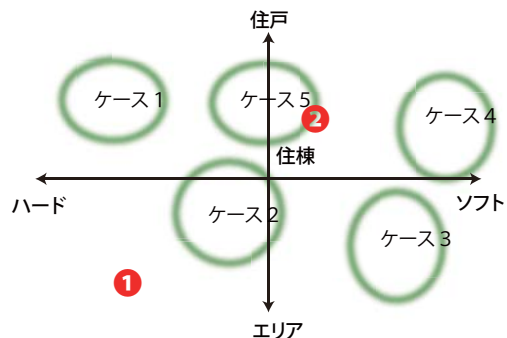
【スケジュールのイメージ】

- 1年目: 洋光台エリアで展開できそうなケーススタディと、全体の見取りを作成
- 2～3年目: ケーススタディごとの精査・検証等、実現に向けた検討

- ※ 2月26日(木)に第一回を開催(参加企業: 東京ガス、NTT東日本+テルウエル)、
- ※ 次回は4月16日開催予定

ケーススタディのイメージ

洋光台エリアにおいて、環境・防災・等々をキーワードとし、参画企業の技術を活かしたアイデア・提案をもとに、実現に向けた検討・検証＝ケーススタディにつなげる。下記は第一回 WG で出されたアイデアの一例である。



① Wi-Fi 自販機の展開

自販機に Wi-Fi ルーターを付設、地域内に無料で高速ネット環境を提供

お店／施設に高速インターネット環境をご提供します!

しかも! 無料!

- 災害時は無償で開放**
災害時には無料でインターネット環境を開放します
- お店のPRができる**
お客様にお店/施設のオリジナルコンテンツを配信できます
- 外国人観光客はWi-Fi2週間無料**
(※外国人観光客専用「ID-PASSカード」が必要となります)
- 1日30分まで無料**
Wi-Fi 端末で1日2回最大15分ずつ無料でWi-Fiに接続できます
- キャリアフリーで誰でもつながる**
通信会社に関係なくWi-Fiが使えます

さらに、いろいろな端末で使える!

Wi-Fi 端末

Wi-Fi ルーター

ノートパソコン スマートフォン タブレット端末 デジタルオーディオプレーヤー

資料：NTT 東日本+テルウェル東日本

② エネファームを活用した防災力向上

中層階段室住棟における
防災コミュニティの醸成

- ・中層階段室住棟の1階住戸にエネファームを設置、「防災住戸」とする
- ・平常時は1階住戸でエネファームを利用し、有事の際には階段を共にする5戸で電気を分け合える仕組みを構築します
- ・非常時の対応や防災対策について、普段から話し合いをすることで、共助の防災コミュニティを醸成します

